

なないろ

nanaïro

なないろの喜びと笑顔を
みなさまにお届けします。

秋

vol.11



photo: 山崎 英二

4面にも
登場してます!



今号の1枚 介護福祉士の川畑さん(ショートステイ虹の郷)

2017年4月に新卒で入社してから早1年以上が過ぎ、今ではテキパキと利用者様に進んで語りかけ、寄り添う姿が印象的です。

原水禁壮行会

原水禁参加に向けて

私が広島原爆を知ったのは、小学生の時、漫画「はだしのゲン」でした。内容は原爆投下の時代を生きた子供の話で、その描写はとても過激で「ショック、怖い」と感じた記憶があります。また、

差別的な表現が使われていることから、一部の小中学校では閲覧規制されています。それくらい影響力があった漫画はノンフィクションであり、ここにリアルがあります。今回、実際に学習・体験



する機会に恵まれ、感謝と喜び、そして後世に伝

える義務があると重責を感じています。今、広島では西日本豪雨の影響で大変な状況です。2011年の東日本大震災の被災地支援と同様、現地できかわからない状況と向き合い、一回り成長していきたいと思います。



原水爆禁止2018年世界大会
青森県代表团



虹の会福祉法人
大会壮行会 学習会
講師:平山百合子氏
講師:谷藤嘉治会長

いってきます!

デイサービス虹のひろば 介護福祉士/三浦温志

今年度参加する方への激励

原水禁に参加しての思い



一昨年、原水禁世
界大会に参加させ
ていただきました。
核廃絶という目的
で世界各国から多
くの人々が集まり
核廃絶や平和を願
う気持ちは世界共
通であることを改
めて感じ、とても貴
重な体験ができた
した。
世界から核兵器
をなくすには、まず
核兵器の恐ろしさ
を全ての人が知る
ことからだと思います。
大会に参加する
ことによって、自
分ができることは
何かを考えるきつ
かけができました。
唯一原爆が投下さ
れた国の国民とし
て、平和の意識を強
く持ち行動に移す
こと。私も広島での
経験を生かし、微弱
ながら街宣活動や
署名活動に参加す
ることから始めて
います。
一人でも多くの人
が核兵器や平和に
ついて少しでも関
心を持って、出来る
ことから始めれば、
将来核廃絶も不可
能ではないと思っ
ます。

ショートステイ虹の郷看護師/勝浦奈津美



[Coffee]

こーひー



私は珈琲が好きです。

今一番のお気に入りは『フレーバー珈琲』という香り付きの珈琲です。特にヘーゼルナッツフレーバーは、お湯を注いだ瞬間から部屋中にヘーゼルナッツの香りが広がって、とても幸せな気持ちになります。

中でも一番好きな香りは、ブルックスというメーカーのヘーゼルナッツクリーム。また、忙しい時はサッと入れられるプライベートクラブというメーカーのヘーゼルナッツインスタント珈琲も気に入っています。

フレーバー珈琲以外にも、夏のお気に入りで美鈴という北海道の老舗珈琲店のカフェオレベースもお勧めです。牛乳や豆乳で割るだけで本格的なカフェオレが楽しめます。

ヘルパーSTはるかぜ 主任 / 坂本 一美



狙いを定めて…!

グループホームあおぞら

消防・避難訓練

グループホームあおぞらでは春と秋の年2回、消防・避難訓練を行っています。春は日中を、秋は夜間を想定して訓練をしています。

消防訓練では実際に消防署に電話通報を行いますので、皆さん緊張の面持ちです。当初は消火器の扱いに慣れず、ホースがあちらこちらにいていましたが、回を重ねるごとに上達し、今では安定の扱い方です。また、机の下にもぐる際は狭くて体や頭をぶつけることもあります。

災害は忘れた頃にやってきます。火事は何から起きるか分かりませんし、地震が起きない場所は日本にはありません。日頃の訓練がとても重要だという事を毎回改めて感じています。

グループホームあおぞら サービス管理責任者 / 塩谷 聡子

実務者研修	8名	介護福祉士	78名	保健師	1名
2級ヘルパー	21名	介護支援専門員	6名	看護師(准看含)	14名
事務	10名	栄養士	1名	精神保健福祉士	3名
ケアワーカー	9名	1級ヘルパー	7名	社会福祉士	2名

総勢159名

社会福祉法人虹

職種別現勢

2018年8月1日現在

苦情 解決委員会

苦情解決委員会には一回総会から関わってきました。当初は第三者委員制度について全く無知な状況でしたが、仕事柄、中小業者や生活困難者の要望を聞くなどしていたことから推挙して頂いたように思います。

施設側に不満があっても本人や家族は「お世話になっている」「家族を預かってもらっている」という意識があり、率直に苦情や要望を言いにくいのが本音。第三者委員は、利用者と提供者が対等となるように調整をしていく役割があると思っています。

年々改悪される社会保障が、「弱者いじめ」「障がい者と健常者を対立させる」政治が進められています。また、「精神科医に拳銃を持たせて」という医師の発言を日本精



吉田好男さん(左)と山崎事務局長(右)



2018年度苦情解決委員会第16回定期総会

神科病院協会が引用し機関誌に掲載したことで炎上しています。

人権が尊ばれるなか、『何故』を話し合っていくことが求められています。

苦情解決委員会 第三者委員 / 吉田 好男

昔々歩でリフレッシュ!

散歩は
発見が沢山



no.10

職員休憩室。

私の趣味は散歩です。気分に合わせて好きな音楽を聴いたりすると、また良い気分転換になります。歩く時間は1~2時間。決まった散歩ルートは無く、いつも直感に任せて歩き続けます。よく自転車や車で通る道も、歩いてみると目線が変わって新鮮な感覚に浸ることが出来ます。歩いたことのない道を見つけると、「この道はどこの道に繋がっているんだろう。意外な所に出るかも。」と好奇心をくすぐられ、ついつい入ってしまいます。

歩いていると、色々な飲食店を見つけることも出来ます。興味を引かれるお店を見つけると、「中はどんな雰囲気で、どんなメニューがあるんだろう。今度行ってみようかな。」と考えることも、しばしばあります。

普段運動することのない私ですが、散歩であれば楽しみながら出来るため、これからも気が向いたときにふらっと出掛けて行きたいと思います。

ショートステイ虹の郷 介護福祉士 / 川畑 篤矢

●ご意見・ご要望をお待ちしております。

この機関誌に関する、ご意見・ご要望、読者様の俳句・川柳・その他ご趣味などがございましたら、ぜひ下記までお寄せ下さい。



なないろ vol.11 2018年9月発行(次回発行予定 2018年11月) 発行部数 / 1,000枚 発行責任者 / 山崎 繁喜

発行元 / 社会福祉法人「虹」 〒030-0131 青森県青森市問屋町1丁目15-10 TEL 017 (738) 1133 <http://nijiweb.net/>

配布先 / 社会福祉法人 虹 本部・デイサービス虹のひろば・デイサービス虹のひろば新城・ショートステイ虹の郷・ヘルパーステーションはるかぜ
・居宅介護支援事業所 野いちご・地域活動支援センター八甲・自立訓練所 ほのぼの寮・グループホームあおぞら